受験番号		氏名	

平成28年度 第1回 入学試験問題

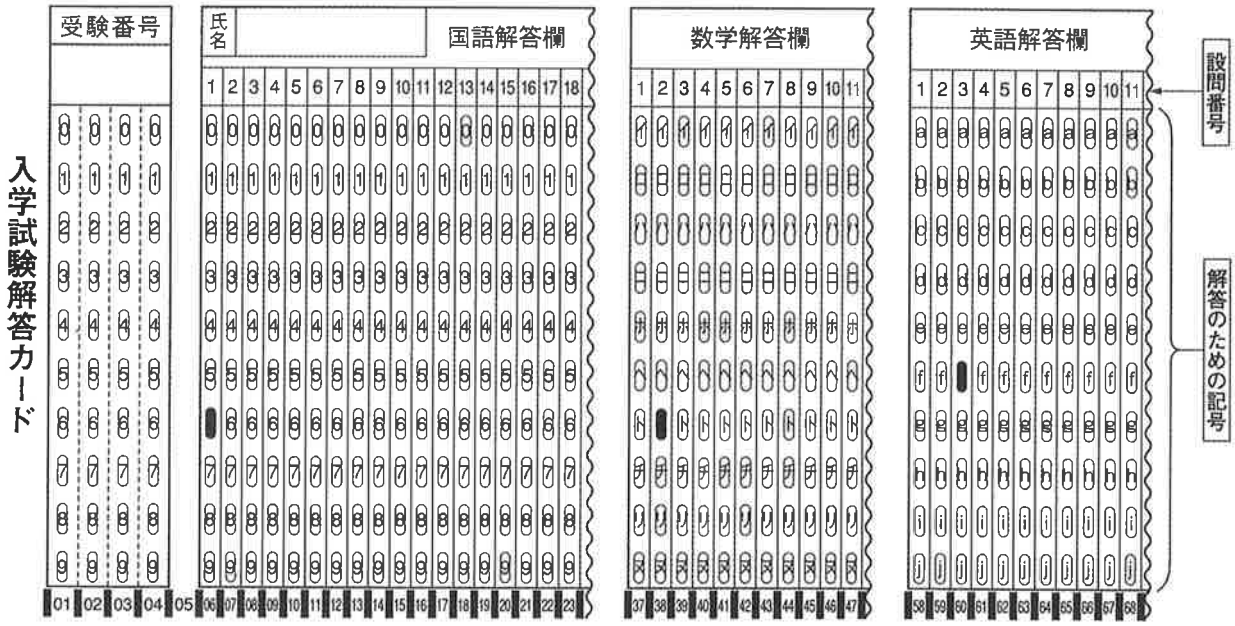
国語・数学・英語

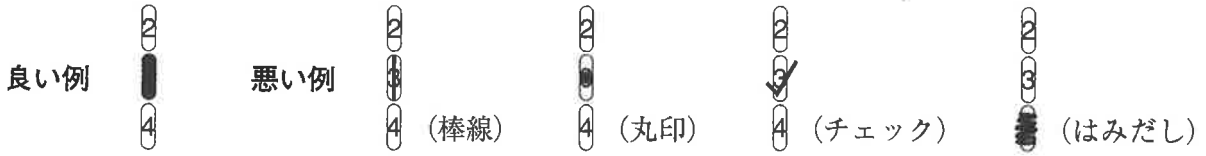
マークシートの解答について

1．マークシートに記入されている受験番号が自分の番号であることを確認すること。
2．ＨＢの鉛筆を使用すること。(シャープペンシルは不可)
3．設問は科目ごとに通し番号になっています。各設問には解答のための記号があります。カードの設問番号の下に並んでいる正しい解答の記号をマークすること。

〈マークのしかた〉

〔例〕 国語の設問１は ⑥ が正しい解答とすると
数学の設問２は ｲ が正しい解答とすると
英語の設問３は ｆ が正しい解答とすると





4．国語の問題は㉕で終わりです。解答用紙の㉖～㉚はマークする必要がありません。
5．訂正は、プラスチック消しゴムで跡が残らないようにきれいに消して、消しくずを残さないこと。
6．氏名欄および解答欄以外にはマークしたり、記入したりしないこと。

帝京八王子高等学校

第１回　入学試験問題

国　　語

●次の文章をよく読んで後の各問いに答えなさい。

日本には花の名所があるように、日本の文学にも情緒の名所がある。泉鏡花氏の芸術が即ち**A**それだ。と誰かが言っていたのを私は覚えている。併し、**B**今時の女学生諸君の中に、鏡花の作品なぞを読んでいる人はほとんどないであろうと思われる。また、もし、そんな人がいた所で、そういう人はきっと今さら鏡花でもあるまいと言うに違いない。にもかかわらず、私がここで大いばりで言いたいのは、日本人に生まれながら、あるいは日本語を解しながら、鏡花の作品を読まないのは、せっかくの日本人たる特権を放棄しているようなものだ。ということである。しかも**C**志賀直哉氏のような作家はこれを知らないことが不幸であると同様に、**D**これを知ることも（少くとも文学を志すものにとっては）不幸であると（いささか逆説的ではあるが）言えるのだが、鏡花氏の場合はこれと異なる。鏡花氏の作品についてはこれを知らないことは不幸であり、**E**これを知ることは幸いである。とはっきり言い切れるのである。ここに、氏の作品の近代的小説でない※所以があり、またそれが永遠に新しい魅力を有つ所以もある。

《　中　略　》

事実、氏の芸術境は、日本文学中にあって特異なものであるばかりでなく、また世界文学中においてもユニイクなものと言えるであろう。その神秘性において、※ポオ（彼の科学性は全くなしとするも）にまさり、その※縹渺たる情趣においてはるかに※ホフマンをしのぐものがあると考えるのは単なる私の思いすごしであろうか。空想的なるものの中の、最も空想的なもの、※浪漫的なるものの中の、最も浪漫的なもの、情緒的（もちろん日本的な）ものの中で、最も情緒的なもの、――それらが相寄り相集って、ここに幽艶・怪奇を極めた鏡花世界なるものを造り出す。そこでは醜悪な現実はすべて、氏の※奔放な空想の前に姿をひそめて、ただ、氏一個の審美眼、もしくは正義観に照らされて、「**F**」あるいは「**G**」と思われるもののみが縦横に活躍する。〔　中略　〕そういう時代錯誤的な観念さえもが（更に、氏の作品の構想の幼稚な不自然ささえも）ここでは「鏡花的な美」の不可欠の要素となっているのは不思議なことである。

〔　中略（ここで筆者は鏡花作品にある怪奇と情緒をたたえている。「この二つ」とは、その怪奇と情緒を指す）〕この二つが、まぜあわされて、ここに、鏡花好みに統一された極楽浄土ともいうべき※別乾坤ができ上がるのである。読者は、それが、**H**つくりもの――つくりものもつくりもの、大変なつくりものなのだが――であることを、はじめは知っていながら、つい、うかうかと引ずりこまれて、いつの間にか、作者の夢と現実との境が分らなくなってしまう。ここに氏の作品と**I**漱石の初期の作品――倫敦塔・幻影の盾・虞美人草等――との相違がある。これらの漱石の作品を読みながら読者は最後まで、それがつくりものであることを忘れないでいることができる。それが、鏡花氏の作品だと、読者は何時の間にか作者の夢の中にまきこまれていて、巻

を終って、はじめてほっと息をついて、それが現実ではなかったことに気付くのである。思うにこれは、この二人の作家の才能の差ではなくして、その自らの夢に対する情熱の相違の※しからしむるところであろう。

ところで、一体、阿片の快楽に慣れるためには、はじめ一方(ひとかた)ならぬ不快と苦痛とを忍ばねばならぬという。しかも、一度それに慣れてしまうと、今度は瞬時も離れられないほど、その※愉楽(ゆらく)にしばられてしまうのであるという。ちょうど」これと同様なことが鏡花氏の芸術についてもいえると私は考える。鏡花世界なる秘境に到達するためにはまず、その「表現の※晦渋(かいじゅう)」という難関を突破しなければならない。これを通過しなければ、鏡花世界なる別乾坤は、ついに、のぞくことができないのである。

（中島敦『鏡花氏の文章』より）

※　出題の都合上、一部表記を改めた箇所がある。

〔語注〕

※　所以……理由。
※　ポオ……エドガー・アラン・ポー。アメリカの小説家、批評家。
※　縹渺……広くひろがる様子。
※　ホフマン……ドイツの小説家、法律家。
※　浪漫……ロマン。夢や冒険へ憧れること、あるいはそれを満たすことがら。
※　奔放……伝統や慣習にとらわれず、自由に行動すること。
※　別乾坤……別天地。
※　しからしむる……そうさせること。
※　愉楽……楽しみ。
※　晦渋……意味がわかりにくく、難しいこと。

①　――線部A「それ」とあるが、その指示するものは何か。次の1～4の中から一つ選び、解答用紙にマークしなさい。また、あてはまるものがない場合は、5をマークしなさい。

1、花の名所　　2、日本の文学　　3、情緒の名所　　4、泉鏡花氏の芸術

② ――線部B「今時の女学生諸君の中に～ないであろうと思われる」とあるが、その理由として最も適当なものを次の1～5の中から一つ選び、解答用紙にマークしなさい。

1、泉鏡花氏の作品は、日本文学の花の名所と言えるものだから。
2、泉鏡花氏の作品を読むことは、読者にとって不幸なことと考えられるから。
3、泉鏡花氏の作品は、すでに時代遅れのものと考えられているから。
4、泉鏡花氏の作品を読むことは、特権的な読者にのみ許されたことだから。
5、泉鏡花氏の作品は、読者を作者の夢の中にまきこんでしまうから。

③ ――線部C「志賀直哉」の作品を次の1～4の中から一つ選び、解答用紙にマークしなさい。また、あてはまるものがない場合は、5をマークしなさい。

1、斜陽　2、こころ　3、銀河鉄道の夜　4、蜘蛛の糸

④ ――線部D「これを知ることも（少くとも文学を志すものにとっては）不幸である」とあるが、その理由として最も適当なものを次の1～5の中から一つ選び、解答用紙にマークしなさい。

1、志賀直哉氏の作品を読むことは、文学を志すものにとっては自信を失わせることになると考えられるから。
2、志賀直哉氏の作品を読むことは、日本文学の特権を放棄していることになり、文学を志すことをあきらめることになるから。
3、志賀直哉氏の作品を読むことは、日本文学の特異な作品に触れることになり、一般的な文学がわからないことになってしまうから。
4、志賀直哉氏の作品を読むことは、時代錯誤の観念に触れることになり、読者を時代遅れの人にしてしまうと考えられるから。
5、志賀直哉氏の作品を読むことは、作者の夢と現実の区別がつかなくなる可能性があるので、読者にとって非常に危険なことだから。

⑤　――線部E「これを知ることは幸いである」とあるが、その理由として最も適当なものを次の1～5の中から一つ選び、解答用紙にマークしなさい。

1、泉鏡花氏の作品を読むことで、日本の典型的な近代的小説の魅力を知ることになるから。
2、泉鏡花氏の作品を読むことで、すぐにその作品世界に慣れ、愉楽にしばられる喜びを感じることができるから。
3、泉鏡花氏の作品を読むことで、時代錯誤の世界に入り、醜悪な現実を忘れることができるから。
4、泉鏡花氏の作品を読むことで、自分が読者として特権的な立場にあることを確認できるから。
5、泉鏡花氏の作品を読むことで、目の前の現実から逃避するきっかけを得ることができるから。

⑥　空欄 **F** ・ **G** にあてはまる語の組み合わせとして最も適当なものを次の1～5の中から一つ選び、解答用紙にマークしなさい。

1、F　現実　G　空想
2、F　浪漫　G　情緒
3、F　時代　G　錯誤
4、F　美　G　正
5、F　生　G　死

⑦　――線部H「つくりもの」のこの文章での意味にあてはまるものを、次の1～4の中から一つ選び、解答用紙にマークしなさい。また、あてはまるものがない場合は、5をマークしなさい。

1、建築されたもの　2、芸術的なもの　3、架空のもの　4、添付されたもの

⑧　――線部I「漱石」の作品を次の1～4の中から一つ選び、解答用紙にマークしなさい。また、あてはまるものがない場合は、5をマークしなさい。

1、斜陽　2、こころ　3、銀河鉄道の夜　4、蜘蛛の糸

⑨　――線部J「これと同様なことが鏡花氏の芸術についてもいえる」とあるが、それはどういうことか。その説明として最も適当なものを次の1～5の中から一つ選び、解答用紙にマークしなさい。

1、鏡花の作品を楽しむためには、氏の生きた時代背景を知る必要があるということ。
2、鏡花の作品を楽しむためには、「鏡花的な美」である作品構成になれる必要があること。
3、鏡花の作品を楽しむためには、彼独特の表現や難解な言葉になれる必要があること。
4、鏡花の作品を楽しむためには、志賀直哉や漱石についても知識をもつ必要があること。
5、鏡花の作品を楽しむためには、彼の時代錯誤の精神や美意識を知る必要があること。

⑩　この文章には三名の作家が出てくるが、著者はその三名をどう考えているか、その説明として最も適当なものを次の1～5の中から一つ選び、解答用紙にマークしなさい。

1、つくりものをこしらえる点で泉鏡花が一番優れており、漱石、志賀直哉の順であると考えている。
2、文学史的にも評価の高い漱石が一番優れており、泉鏡花、志賀直哉の順であると考えている。
3、知らないことが不幸であるということから、志賀直哉が一番優れており、泉鏡花、漱石の順であると考えている。
4、自由な想像力を駆使することで鏡花が一番優れており、漱石、志賀直哉は同列であると考えている。
5、泉鏡花について語るために志賀直哉、漱石を引き合いに出しただけで、三名の優劣はつけていない。

●次の文章は、秋山と大津という二人の芸術家が川崎市の溝口にある宿屋で、偶然隣合わせの部屋になり、夜に話をしている場面である。文章を読み、後の各問いに答えなさい。

七番の座敷では十二時過ぎてもまだランプが耿々と輝いている。亀屋で起きている者といえばこの座敷の真ん中で、差し向かいで話している二人の客ばかりである。戸外は風雨の声いかにもすさまじく、雨戸が絶えず鳴っていた。

「この模様では明日のお立ちは無理ですぜ。」

と一人が相手の顔を見て言った。これは六番の客である。

《　中　略　》

七番の客のア名シには大津弁二郎とある、別に何の肩書きもない。六番の客の名シには秋山松之助とあって、これも肩書きがない。

大津とはすなわち日が暮れて着いた洋服の男である。やせ形な、すらりとして色の白いところは相手の秋山とはまるで違っている。秋山は二十五か六という年輩で、丸く肥えて赤ら顔で、目元に愛嬌があって、いつもにこにこしているらしい。大津は無名の文学者で、秋山は無名の画家で不思議にも同種類の青年がこの田舎の旅宿で落ち合ったのであった。

「もう寝ようかねエ。随分悪口も言いつくしたようだ。」

美術論から文学論から宗教論まで二人はかなり勝手にしゃべって、現今の文学者や画家の大家を手ひどく批評して十一時が打ったのに気が付かなかったのである。

《　中　略　》

秋山は半紙十枚ばかりの原稿らしいものを取り上げた。その表紙には『A忘れ得ぬ人々』と書いてある。

「それはBほんとにだめですよ。つまり君の方でいうと鉛筆で書いたスケッチと同じことで他人にはわからないのだから。」

といっても大津は秋山の手からその原稿を取ろうとはしなかった。秋山は一枚二枚開けて見てところどころ読んで見て、

「スケッチにはスケッチだけのおもしろ味があるから少し拝見したいねエ。」

「まアちょっと借して見たまえ。」

と大津は秋山の手から原稿を取って、ところどころあけて見ていたが、二人はしばらく無言であった。戸外の風雨の声がこの時今さらのように二人の耳に入った。大津は自分の書いた原稿を見つめたままじっと耳をイカタムけて夢心地になった。

《　中　略　》

「君がこれを読むよりか、僕がこの題で話した方がよさそうだ。どうです、君は聴きますか。この原稿はほんの大要を書き止めて置いたのだから読んだってわからないからねエ。」

夢からさめたような目つきをして大津は目を秋山の方に転じた。

「詳しく話して聞かされるなら C なおのことさ。」

と秋山が大津の目を見ると、大津の目は少し涙にうるんでいて、異様な光を放っていた。

「僕はなるべく詳しく話すよ、おもしろくないと思ったら、遠慮なく注意してくれたまえ。その代わり僕も遠慮なく話すよ。なんだか僕の方で聞いてもらいたいような心持ちになって来たから妙じゃあないか。」

秋山は火鉢に炭をついで、※鉄瓶の中へ冷めた※煖陶を突っ込んだ。

「忘れ得ぬ人は必ずしも忘れてかなうまじき人にあらず、見たまえ僕のこの原稿の※劈頭第一に書いてあるのはこの句である。」

大津はちょっと秋山の前にその原稿を差しいだした。

「ね。それで僕はまずこの句の説明をしようと思う。そうすればおのずからこの文の題意がわかるだろうから。しかし君には大概わかっていると思うけれど。」

「そんなことを言わないで、ずんずんやりたまえよ。僕はウ世ケンの読者のつもりで聴いているから。失敬、横になって聴くよ。」

秋山は煙草をくわえて横になった。右の手で頭を支えて大津の顔を見ながら目元に微笑をたたえている。

「親とか子とかまたは※朋友知己そのほか自分の世話になった教師先輩のごときは、つまり単に忘れ得ぬ人とのみはいえない。忘れてかなうまじき人といわなければならない、そこでここに※恩愛の※契りもなければ義理もない、ほんの D の他人であって、本来をいうと忘れてしまったところで人情をも義理をも欠かないで、しかもついに忘れてしまうことのできない人がある。世ケン一般の者に E そういう人があるとは言わないが少なくとも僕にはある。恐らくは君にもあるだろう。」

秋山は黙ってうなずいた。

「僕が十九の歳の春の半ごろと記憶しているが、少し体躯の具合が悪いのでしばらく保養する気で東京の学校を退いて国へ帰る、その帰途のことであった。大阪から例の瀬戸内通いの汽船に乗って春海波平らかな内海を航するのであるが、ほとんど一昔も前の事であるから、僕もその時の乗合の客がどんな人であったやら、船長がどんな男であったやら、茶菓を運ぶボーイの顔がどんなであったやら、そんなことは少しも憶えていない。多分僕に茶を注いでくれた客もあったろうし、甲板の上でいろいろと話しかけた人もあったろうが、何にも記憶に止まっていない。

ただその時は健康が思わしくないからあまり浮き浮きしないで物思いに沈んでいたに違いない。絶えず甲板の上に出で将来の夢を描いてはこの世における人の身の上のことなどを思いつづけていたことだけは記憶している。もちろん若いものの癖でそれも不思議はないが。そこで僕は、春の日ののどかな光が油のような海面に融けほとんど漣も立たぬ中を船の船首が心地よい音をさせて水を切って進行するにつれて、F たなびく島々を迎えては送り、右舷左舷の景色をながめていた。菜の花と麦の青葉とで錦を敷いたような島々がまるで F の奥に浮いているように見える。そのうち船がある小さな島を右舷に見てその磯から※十町とは離れないところを通るので僕は欄に寄り何心なくその島をながめていた。山の根がたのかしここに背の低い松が小杜を作っているばかりで、見たところ畑もなく家らしいものも見えない。しんとしてさびしい磯の退潮の痕が日に輝って、小さな波が水際をもてあそんでいるらしく長い線が白刃のように光っては消えている。無人島でない事はその山よりも高い空で雲雀が啼いているのが微かに聞こえるのでわかる。※田畑ある島と知れけりあげ雲雀、これは僕の老父の句であるが、山のむこうには人家があるに相違ないと僕は思うた。と見るうち退潮の痕の日に輝っているところに一人の人がいるのが目についた。たしかに男である、また小供でもない。何かしきりに拾っては籠か桶かに入れているらしい。二三歩あるいてはしゃがみ、そして何か拾っている。自分はこのさびしい島かげの小さな磯を漁っているこの人をじっとながめていた。船が進むにつれて人影が黒い点のようになってしまった、そのうち磯も山も島全体が F のかなたに消えてしまった。その後今日が日までほとんど十年の間、G 僕は何度この島かげの顔も知らないこの人を憶い起こしたろう。これが僕の『忘れ得ぬ人々』の一人である。」

《 中 略 》

その後二年経った。

大津は故あって東北のある地方に住まっていた。溝口の旅宿で初めてあった秋山との交際は全く絶えた。ちょうど、大津が溝口に泊まった時の時候であったが、雨の降る晩のこと。大津は独り机に向かって瞑想に沈んでいた。机の上には二年前秋山に示した原稿と同じの『忘れ得ぬ人々』が置いてあって、H その最後に書き加えてあったのは「亀屋の主人」であった。

「秋山」ではなかった。

（国木田独歩『忘れ得ぬ人々』より）

※出題の都合上、一部表現を改めた箇所がある。

〔語注〕

※ 鉄瓶……鉄でできたやかん。
※ 煖陶……お酒をあたためるとっくり。
※ 劈頭……最初。
※ 朋友知己……友人と知り合い。
※ 恩愛……情け。
※ 契り……関係。交わり。
※ 十町……約一一〇〇メートル。
※ 田畑ある島と知れけりあげ雲雀…雲雀が空へと上がっているので、田や畑があるとわかる。

★ ═══線部ア～ウのカタカナの部分と同じ漢字を使うものをそれぞれ1～5の中から一つ選び、解答用紙にマークしなさい。

⑪ ア 名シ

1、シ殺
2、歌シ
3、シ体
4、シ季
5、医シ

⑫ イ カタムけて

1、ケイ験
2、半ケイ
3、ケイ続
4、ケイ斜
5、尊ケイ

⑬ ウ 世ケン

1、カン理
2、瞬カン
3、カン迎
4、警察カン
5、カン味

⑭ ――線部A「忘れ得ぬ人々」とあるが、この文章での意味はどういうものか。次の1～5の中から最も適当なものを一つ選び、解答用紙にマークしなさい。

1、「忘れ得ぬ人々」とは、印象が薄く時が経つにつれて次第に記憶から消えていってしまう人々のこと。
2、「忘れ得ぬ人々」とは、一度会って会話をしただけであるのに、印象深くいつまでも忘れられない人々のこと。
3、「忘れ得ぬ人々」とは、多くの義理や恩があり、いつまで経っても忘れることのできない人々のこと。
4、「忘れ得ぬ人々」とは、忘れよう忘れようと願っているのに、いつまでも記憶から消去できない人々のこと。
5、「忘れ得ぬ人々」とは、忘れてしまって当然の人であるのにもかかわらず、なぜか忘れられない人々のこと。

⑮ ――線部B「ほんとにだめですよ」とあるが、なぜ「だめ」なのか。その理由として最も適当なものを次の1～5の中から一つ選び、解答用紙にマークしなさい。

1、読み手が画家なので、文章が下手で真意が伝わらないと思ったから。
2、今日初めて会った相手に自分の心情が理解できないと思ったから。
3、半紙にメモとして書かれたものなので、判読できないと思ったから。
4、スケッチのような文章で事情を知らない人が読んでもわからないと思ったから。
5、半紙に書かれたスケッチなので、画像がにじんでしまっていると思ったから。

⑯ ――線部C「なおのことさ」とあるが、ここに省略されている言葉として最も適当なものを次の1～5の中から一つ選び、解答用紙にマークしなさい。

1、読みたい　2、忘れられない　3、眠りたい　4、眺めたい　5、忘れたい

⑰ D にあてはまる語を次の1～5の中から一つ選び、解答用紙にマークしなさい。

1、白　2、赤　3、外　4、中　5、素

⑱ ――線部E「そういう人」とあるが、それはどのような人か、最も適当なものを次の1～5の中から一つ選び、解答用紙にマークしなさい。

1、初めて出会った人　　2、無名の文学者　　3、無名の画家
4、忘れ得ぬ人　　5、忘れてかなうまじき人

⑲ 三ヶ所の **F** に共通してあてはまる語を次の1～5の中から一つ選び、解答用紙にマークしなさい。

1、時雨（しぐれ）　　2、霧（きり）　　3、雲　　4、虹（にじ）　　5、霞（かすみ）

⑳ ――線部G「僕は何度この島かげの顔も知らないこの人を憶い起こしたろう」とあるが、なぜこの人を「憶い起こした」のか、その理由として最も適当なものを次の1～5の中から一つ選び、解答用紙にマークしなさい。

1、人が住んでいるとも思えない場所で生きている人であったから。
2、体調が悪い時期にふと目にした人であったから。
3、突然、海辺に現れた人であったから。
4、ただ黙々と磯で何かを拾っているだけだったから。
5、『忘れ得ぬ人々』という作品を書こうと考えていたから。

㉑ ――線部H「その最後に書き加えてあったのは『亀屋の主人』であった」とあるが、大津はなぜ秋山を『忘れ得ぬ人々』に書き加えなかったのか、その理由として最も適当なものを次の1～5の中から一つ選び、解答用紙にマークしなさい。

1、二人で悪口を言いつくしたので、それを文章に残すのは問題があると考えたから。
2、二人で悪口を言いつくすような仲なので、あえて書く必要を認めなかったから。
3、酒を飲んだ後で、秋山とすごした時の記憶があいまいだったから。
4、秋山と過ごした夜は、心に何かを残すようなものではなかったから。
5、文学者である大津にとって、画家である秋山は珍しくない存在だから。

●次の㉒～㉕あてはまる語を後の語群1～5の中からそれぞれ一つずつ選び、解答用紙にマークしなさい。

日本語の品詞は大きく分けると十種類ありますが、それとは別の呼び方もあります。動詞と形容詞、形容動詞をまとめて㉒と言ったり、また同じように名詞を㉓と呼ぶこともあります。またその語が単独で文節を作ることができるかどうかで分ける場合もあります。その場合、単独で文節を作ることができる語をまとめて㉔、作ることができない語を㉕と呼ぶこともあります。

1、用言　2、体言　3、自立語　4、付属語　5、音便

※国語の問題は㉕で終わりです。解答用紙の㉖～㉚は解答する必要がありません。

第１回　入学試験問題

数　　学

●次の各問いに答えなさい。

(1) $-\frac{1}{4} \div \left(-\frac{1}{2}\right)^3 \times (-3)^2$ を計算しなさい。

イ．18　　ロ．16　　ハ．8
ニ．－16　　ホ．－18　　ヘ．その他

(2) $\frac{\sqrt{48}}{8} + \frac{8}{\sqrt{3}} - \sqrt{27}$ を計算しなさい。

イ．$-\frac{\sqrt{3}}{6}$　　ロ．$-\frac{\sqrt{2}}{7}$　　ハ．$-\frac{\sqrt{6}}{8}$

ニ．$\frac{\sqrt{2}}{7}$　　ホ．$\frac{\sqrt{3}}{6}$　　ヘ．その他

(3) $a = 2016$，$b = 2015$ のとき、$a^2 + b^2 - 2ab$ の値を求めなさい。

イ．－5　　ロ．1　　ハ．31
ニ．211　　ホ．4031　　ヘ．その他

(4) 現在、母の年齢が39才、子どもの年齢は12才である。母の年齢が子どもの年齢の４倍となるのはいつのことであるかを求めなさい。

イ．７年前　　ロ．５年前　　ハ．３年前
ニ．５年後　　ホ．９年後　　ヘ．その他

(5) y は x に反比例する。x の値が２から５まで増加するとき、y の値は６減少する。このとき、y を x の式で表しなさい。

イ．$y = \frac{x}{2}$　　ロ．$y = \frac{x}{20}$　　ハ．$y = \frac{18}{x}$

ニ．$y = \frac{20}{x}$　　ホ．$y = \frac{60}{x}$　　ヘ．その他

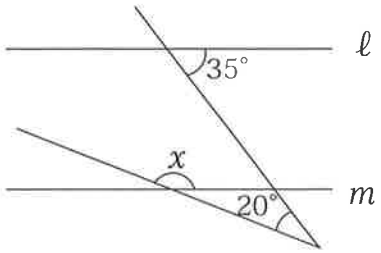
〈計　算　欄〉

(6) 1から5までの数字が書かれた5枚のカードがある。これらのカードを続けて2回引き、1回目に書かれている数字を十の位、2回目に書かれている数字を一の位として整数を作る。作られた整数が6の倍数になる確率を求めなさい。

イ. $\frac{1}{3}$　　ロ. $\frac{4}{15}$　　ハ. $\frac{1}{4}$

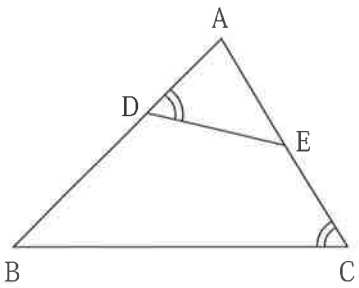
ニ. $\frac{9}{40}$　　ホ. $\frac{1}{5}$　　ヘ. その他

(7) 右図において $\ell \ // \ m$ のとき、
x の値を求めなさい。



イ. 120°　　ロ. 130°
ハ. 145°　　ニ. 150°
ホ. 165°　　ヘ. その他

(8) 右図において AD ＝ 3，AE ＝ 4，EC ＝ 5
∠ADE ＝ ∠ACB のとき、BD の長さを
求めなさい。



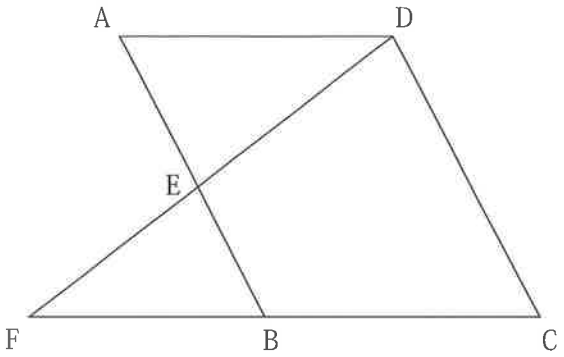
イ. 6　　ロ. 9

ハ. $\frac{19}{2}$　　ニ. 10

ホ. $\frac{21}{2}$　　ヘ. その他

〈計　算　欄〉

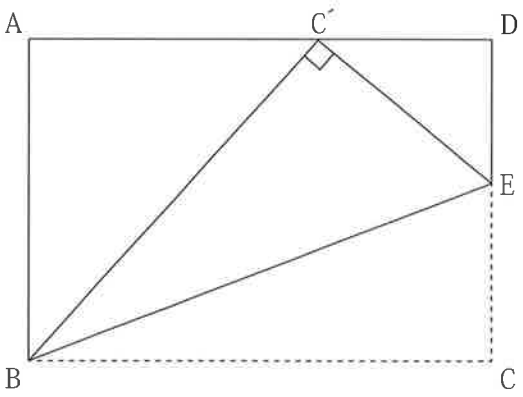
(9) 平行四辺形 ABCD において、△ AED：△ BEF ＝ 16：9 である。
このとき、台形 EBCD と平行四辺形 ABCD の面積比を求めなさい。



イ．5：7　　ロ．5：9　　ハ．7：8
ニ．7：11　　ホ．8：13　　ヘ．その他

〈計　算　欄〉

●右図の長方形 ABCD を、BE を折り目として点 C が辺 AD 上にくるように折り返す。その点を C′ とする。この時、C′D ＝ 4，DE ＝ 3 となる。
次の各問いに答えなさい。



(10) ∠C′BE ＝ x とおく。
このとき、∠AC′B の大きさを x を用いて表しなさい。

イ．x　　ロ．$\frac{3}{2}x$　　ハ．$2x$

ニ．$\frac{5}{2}x$　　ホ．$3x$　　ヘ．その他

(11) AB の長さを求めなさい。

イ．6　　ロ．$\frac{13}{2}$　　ハ．7

ニ．8　　ホ．$\frac{17}{2}$　　ヘ．その他

(12) BC′ の長さを求めなさい。

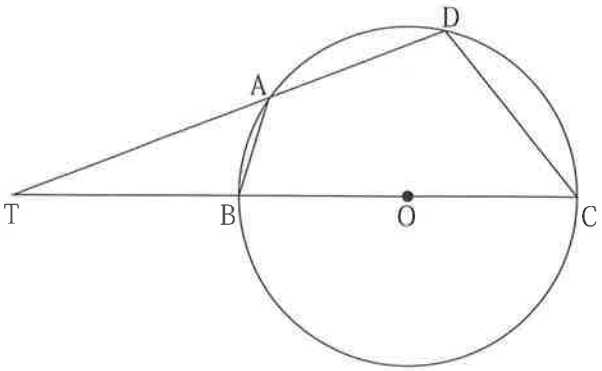
イ．10　　ロ．11　　ハ．12
ニ．13　　ホ．14　　ヘ．その他

(13) △BC′E の面積を求めなさい。

イ．10　　ロ．15　　ハ．18
ニ．20　　ホ．25　　ヘ．その他

〈計　算　欄〉

●四角形 ABCD が円 O に内接している。
辺 BC は円の直径で、辺 CB の延長線と
辺 DA の延長線 との交点を T とする。
BO ＝ BT ＝ 2，TA ＝ AD のとき、
次の各問いに答えなさい。



(14) 線分 AB の長さを求めなさい。

イ．$\frac{2}{3}$　　ロ．1

ハ．2　　ニ．$\frac{5}{2}$

ホ．3　　ヘ．その他

(15) 線分 AC の長さを求めなさい。

イ．$\sqrt{10}$　　ロ．$2\sqrt{3}$　　ハ．$\sqrt{15}$
ニ．$\sqrt{17}$　　ホ．$2\sqrt{5}$　　ヘ．その他

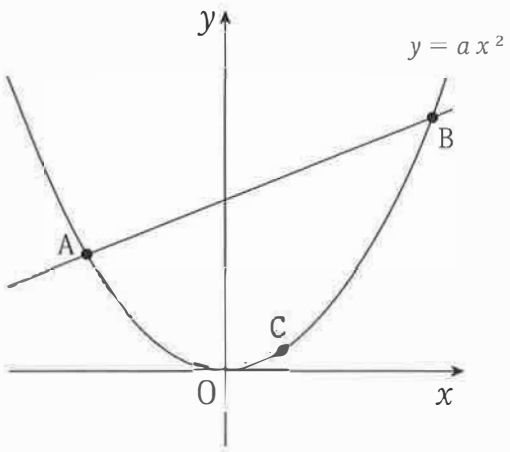
(16) 四角形 ABCD の面積を求めなさい。

イ．$\frac{3}{2}\sqrt{10}$　　ロ．$3\sqrt{3}$　　ハ．$4\sqrt{5}$

ニ．$\frac{5}{4}\sqrt{15}$　　ホ．$\frac{11}{4}\sqrt{17}$　　ヘ．その他

〈計　算　欄〉

●関数 $y = ax^2$ のグラフ上に、３点Ａ，Ｂ，Ｃがあり、Ａ，Ｂそれぞれの x 座標は -4，８で、直線ABの傾きは２である。
また、直線ACは点（４，０）を通る。
次の各問いに答えなさい。



(17) a の値を求めなさい。

イ．$\frac{1}{4}$　　ロ．$\frac{2}{5}$

ハ．$\frac{1}{2}$　　ニ．２

ホ．４　　ヘ．その他

(18) △ABCの面積を求めなさい。

イ．84　　ロ．88　　ハ．98
ニ．108　　ホ．120　　ヘ．その他

(19) この放物線上に、３点Ａ，Ｂ，Ｃ以外の点Ｄをとる。点Ａ，Ｂ，Ｃのうちいずれかの２点と点Ｄを結んだ三角形を考える。その面積が△ABCと等しくなる点は全部で何個あるかを求めなさい。

イ．３個　　ロ．５個　　ハ．７個
ニ．９個　　ホ．10個　　ヘ．その他

(20) (19)であげた点Ｄのうち、x 座標の値が最も小さいものの座標を求めなさい。

イ．-10　　ロ．-8　　ハ．-5
ニ．２　　ホ．３　　ヘ．その他

〈計　算　欄〉

第１回　入学試験問題

英　　語

●次の英文は、ミシガンに住んでいる高校生のケーラ（Kayla）さんと留学生の天吾（Tengo）さんの対話です。英文を読んで後の問いに答えなさい。

Tengo : Hi Kayla! How was your summer vacation? Did you go to any place?
Kayla : Yes, I did. Thanks for (①). I went to *Florida with my family for a week.
Tengo : Florida? Isn't it very hot there?
Kayla : Yes, but the weather is good for swimming. We spent several days on the beach.
Tengo : I see. Did you enjoy it?
Kayla : I loved it. It was very sunny, and we were always outside.
Tengo : That sounds great! I haven't been outside my house *lately because it always rains here in *Michigan.
Kayla : Well, I know how much you like playing video games. I'm sure you were okay.
Tengo : It wasn't too bad. So, did you go *anywhere else in Florida?
Kayla : I went to Disney World for the first time. Here, I bought a *souvenir for you.
Tengo : Wow! Thank you! This is a very cool Mickey Mouse hat! Kayla, did you know ②that there is a place called Disney Sea in Tokyo?
Kayla : Disney Sea? I have never heard of it. Do you have to take a boat to get there?
Tengo : No, of course not! It is called Disney Sea because the *theme park has a lot of water in it.
Kayla : Really? That sounds fun! Next year when you return to Japan, can I visit you? We should go to Disney Sea together!
Tengo : (③). You can try Japanese food, too. Do you like octopus?
Kayla : Ummm... I have never eaten it.
Tengo : Well, you should try *Takoyaki*. It is delicious. Also, it's famous in Japan.
Kayla : It sounds interesting. I will *definitely try ④it because you said it is delicious.
Tengo : You should ask your mother about visiting Japan soon.
Kayla : She may say it is dangerous for me to travel abroad alone. But, I think she will be okay with me visiting your family.
Tengo : We would be very happy to see you.
Kayla : I would be happy, too. I will miss you a lot when you leave.

㊟ (*) Florida…フロリダ州　lately…最近　Michigan…ミシガン州
anywhere…どこか　souvenir…お土産　theme park…テーマパーク
definitely…絶対に

1．(①) に入る最も適切なものを a ～ e の中から選び、記号で答えなさい。

a. asking　b. asked　c. to ask　d. to asking　e. ask

2．下線部②と同じ用法のものをａ～ｅの中から選び、記号で答えなさい。

a. I like that dress better than this one.
b. I think that you should study hard.
c. This is the book that she bought yesterday.
d. The fish that I ate yesterday was not good.
e. They walked this way and that way.

3．（　③　）に入る最も適切な表現を、ａ～ｅの中から選び、記号で答えなさい。

a. I don't want to go there.
b. You shouldn't go to Disney Sea.
c. I'm sorry to hear that.
d. That is a very good idea.
e. You have to eat the delicious food in Disney Sea.

4．下線部④が指しているものをａ～ｅの中から選び、記号で答えなさい。

a. octopus　b. Japanese food　c. *Takoyaki*　d. Tokyo Disney Sea
e. the theme park

5．本文の内容と異なる英文を、ａ～ｅの中から1つ選び記号で答えなさい。

a. Kayla went to Florida with her family in the summer vacation.
b. The souvenir which Kayla gave to Tengo is a Mickey Mouse hat.
c. Kayla has never eaten *Takoyaki* in Japan.
d. Tengo and Kayla visited Disney Sea together in this summer vacation.
e. Tengo likes playing video games so much.

●次の英文はサマンサ（Samantha）について書かれたものです。英文を読み、問題に答えなさい。

One rainy afternoon, Samantha sat in the car with her parents. ①She was very sad. She said to herself, "Why do we have to move to *Chicago, *Illinois? I will *probably never see my friends again." Samantha never lived in a big city before. She was sure she would not like it.

"There are a lot of fun things to do in Chicago, Samantha. Just wait and see," her father said. "Okay, Dad. I will do my best."

Samantha's family lived in a small town in *Texas, but they were going to Chicago because her dad found a new job. Samantha's mom had a cousin in Chicago too, but Samantha never met him. So, she had no friends in Chicago. Soon, her life would change differently. Would it be good? ②She believed the answer was no.

The next Tuesday was Samantha's first day of school. She sat next to a girl, Setsuko. They did their homework together, and they *shared stories about Chicago and Texas. Samantha was very happy ③to have a new friend.

"Setsuko..." said Samantha, "Your name is so pretty, but I don't know anybody with that name." Setsuko smiled and tried to explain. "It's a Japanese name. *Actually, there are many families in Chicago from other countries. Juan's family is from Mexico, and Rakhi's family is from India. In fact, every family that lives in America now *originally came from other places." "What do you mean? My family is from Texas, and I was born there," said Samantha. "Yes," Setsuko answered. "But, (④), your *ancestors came from somewhere in Europe. Everyone in the United States has a family from a foreign country." *Suddenly, Samantha remembered what her grandmother had told her. A long time ago, Samantha's ancestors moved from *Ireland to Texas. This made the trip to Chicago less *scary. If Samantha's ancestors could make friends after they moved to Texas, then *surely she could make them in Chicago. In fact, she already had one friend, because she met Setsuko. Before moving, Samantha thought Chicago would be bad. Now she realized it was very nice!

㊟ (*) Chicago…シカゴ市　Illinois…イリノイ州　probably…多分、おそらく
Texas…テキサス州　share…～を共有する　actually…実際は
originally…もともと　ancestor…先祖　somewhere…どこか
suddenly…突然　Ireland…アイルランド（国名）　scary…おそろしい
surely…きっと

6．下線部①の理由をａ～ｅの中から選び、記号で答えなさい。

a. サマンサのお父さんが仕事を辞めてしまったから。
b. サマンサの友達がシカゴに引っ越しをすることになってしまったから。
c. お父さんの仕事の都合で、サマンサはシカゴに引っ越すことになってしまったから。
d. サマンサが友達と一緒に宿題をやる約束を忘れてしまったから。
e. サマンサはシカゴに住むいとこに会ったことがなかったから。

7．下線部②が表わす表現をａ～ｅの中から選び、記号で答えなさい。

a. She believed her father wouldn't move anywhere.
b. She believed her life would not be good.
c. She believed she could meet her friends again.
d. She believed she could like Chicago.
e. She believed she would spend a happy life.

8．下線部③と同じ用法のものをａ～ｅの中から選び、記号で答えなさい。

a. It is important to study English.
b. Miki was surprised to hear the news.
c. My dream is to become a writer.
d. She has a lot of books to read.
e. He didn't know what to do.

9．（　④　）に入る語句をａ～ｅの中から選び、記号で答えなさい。

a. in these days　b. a long time ago　c. by the way　d. in the future
e. as a result

10. 本文の内容と一致するものをア～オの中から３つ選び、その組み合わせをａ～ｅの中から選び、記号で答えなさい。

ア. Samantha moved to Texas from Chicago.
イ. Samantha never met her mother's cousin who lived in Chicago.
ウ. Although she met Setsuko, Samantha couldn't get any friends.
エ. Samantha could realize that Chicago was very nice after moving.
オ. Samantha's father changed his job.

a. ア・イ・ウ
b. ア・イ・オ
c. イ・ウ・エ
d. イ・エ・オ
e. ウ・エ・オ

●次の会話文の空欄に入る最も適切な表現を、それぞれａ～ｅの中から１つずつ選び、記号で答えなさい。

11. A : Are you ready to order?
B : Not yet. I need a few more minutes.
A : OK. (　　)
B : Thank you.

a. I will come back then.
b. Your order is one orange juice, isn't it?
c. How about you?
d. Here you are.
e. I will bring your order soon.

12. A : It is too hot in this room, isn't it?
B : I think so.
A : (　　)
B : No, I don't.

a. Can I open the window?
b. Could you close the window?
c. You should drink something.
d. Would you mind if I open the windows?
e. Would you mind my closing the doors?

13. A : Excuse me. Can I ask you something?
B : Sure.
A : How do I get to the post office?
B : (　　)
A : Thank you so much.

a. That's too bad!
b. Go straight for three blocks.
c. I went to the post office yesterday.
d. The bank is on Park Street.
e. I am lost.

14. A : I'm going to go to a piano concert with Miki on Friday.
B : That sounds great.
A : ( )
B : I'd like to, but I should go to school.

a. I practice playing the piano every day.
b. Why don't you join us?
c. I usually go to the library.
d. You have to go to school.
e. Can I take photos?

15. A : You look tired. Are you OK?
B : Actually, I have a bad headache.
A : That's too bad. ( )
B : Yes, I will do so.

a. I'm fine, thank you.
b. You slept well last night.
c. You should go to bed earlier tonight.
d. You have to study harder.
e. I feel tired, too.

●最も強く発音する部分が他のものと異なるものをａ～ｅの中から１つずつ選び記号で答えなさい。

16. a. to-day　b. break-fast　c. gui-tar　d. be-tween　e. en-joy

17. a. yes-ter-day　b. beau-ti-ful　c. an-i-mal　d. dif-fi-cult　e. af-ter-noon

18. a. tel-e-vi-sion　b. in-ter-est-ing　c. A-mer-i-can　d. nec-es-sar-y　e. Feb-ru-ar-y

● 次の（　）内に入る最も適切なものをａ～ｅの中からそれぞれ選び、記号で答えなさい。

19. I'm looking forward to (　　) you again.

a. see　b. sees　c. saw　d. seen　e. seeing

20. Nancy was surprised (　　) the news.

a. in　b. at　c. about　d. from　e. of

●次の日本語の意味になるように、【　】内の語を並び替え、２番目と５番目にくる語の正しい組み合わせをそれぞれａ～ｅの中から選び、記号で答えなさい。ただし、最初にくる語もすべて小文字になっています。

21. 彼は何をしたらいいのか分からなかったのだと思う。

I think he【① what　② no　③ had　④ do　⑤ idea　⑥ to】.

a. ①－②　　b. ①－⑥　　c. ②－③　　d. ②－⑥　　e. ④－⑤

22. 私のお父さんは、誕生日プレゼントとして、私に素敵な時計をくれた。

My father【① as　② watch　③ nice　④ gave　⑤ a　⑥ me】a birthday present.

a. ①－④　　b. ②－①　　c. ④－⑤　　d. ⑥－①　　e. ⑥－②

23. 健二は英語だけでなく、中国語も話すことができます。

Kenji can【① English　② but　③ not　④ speak　⑤ only　⑥ also】Chinese.

a. ①－⑤　　b. ②－①　　c. ②－③　　d. ③－②　　e. ⑤－⑥

24. この本はあの本ほど面白くない。

【① as　② not　③ this　④ is　⑤ interesting　⑥ book】as that book.

a. ①－③　　b. ②－④　　c. ④－①　　d. ⑥－①　　e. ⑥－⑤

25. 彼女はできるだけ早く宿題を提出しなければならない。

She should【① in　② homework　③ soon　④ as　⑤ hand　⑥ her】as possible.

a. ①－②　　b. ①－④　　c. ②－③　　d. ③－⑥　　e. ④－⑤

平成２８年度　第１回一般入学試験　正答・配点

国語	問題番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
	正答	3	3	5	1	5	4	3	2	3	5	1	4	2	5	4	1	2	4	5	1	4	1	2	3	4
	配点	4	5	3	5	5	4	4	3	5	5	3	3	3	5	5	4	4	4	4	5	5	3	3	3	3

数学	問題番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
	正答	イ	ホ	ロ	ハ	ニ	ホ	ホ	ロ	イ	ハ	ニ	イ	ホ	ロ	ハ	ニ	ハ	ニ	ロ	イ
	配点	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5

英語	問題番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
	正答	a	b	d	c	d	c	b	b	b	d	a	d	b	b	c	b	e	c	e	b	d	e	d	d	b
	配点	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4